

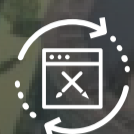
ストラスブール市

デジタル化で加速する都市の再生

ストラスブール ユーロメトロポリスは、33 の自治体で構成される都市です。その再開発プロジェクトで、プランナーは 3D デジタル モデルを活用してワークフローを効率化し、都市の行政部門やプロジェクトの意思決定者、コミュニティ関係者とのコラボレーションを促進しました。

成果

都市プランナーが
オートデスクの
ソリューションを
活用して、設計、
コンサルティング、
施工を迅速化。



都市プロジェクト用の高精度な 3D データ
面積 340 km² の地域を 5 cm の精度で正確に表現



効率的な意思決定
データの視覚化によって包括的な解析やコミュニティの同意を促進



ワークフローの時間を短縮
自動化スクリプトで 3D モデル生成の処理時間を 75% 短縮

「InfraWorks で手作業を自動化することで、重要な付加価値が得られる活動に集中して取り組みました」

ストラスブール ユーロメトロポリス
3D GIS プロジェクト マネージャー/Phillipe Slisse 氏

[導入事例を全文読む >](#)

実践方法

ストラスブール市の手法

デジタル化への道

- LiDAR の航空スキャンで領域をキャプチャ**
20 ポイント/m² の散布図で 2D データを強化
- 2D データを 3D 地理モデルに変換**
プロジェクト計画用に詳細な現況データベースを作成
- 3ds Max から InfraWorks へ移行**
プロジェクト開始時から設計への参加が可能に
- Revit でコラボレーション**
建築設計者と設計コンサルタントが 3D データを使用してシームレスに連携

付加価値

ステップ

1

INFRAWORKS の 3D データをプロジェクト参加者全員にオープン化
...都市運営に向けたプロジェクト計画が効率化



2

外部チームによる地形測量で 3D モデルを強化
...参照データの更新にかかる時間とコストを削減

3

地域の人々が 3D プロジェクト データにオンラインでアクセス可能
...コンサルティングやプロジェクトの進捗が加速

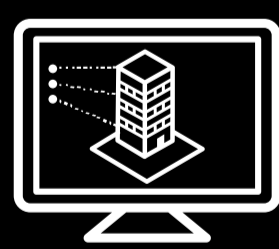
4

視覚化されたデータでさまざまな部門のチームを支援
...プロジェクトが BIM や 3D にリンクされていない場合も活用可能



さまざまなメリット

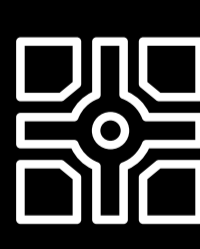
フランス ストラスブール市における主なメリット



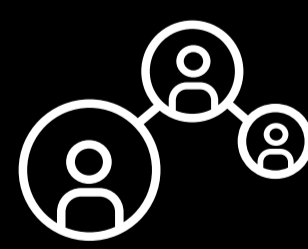
詳細な 3D モデルで
プロジェクトを解析



効果的な
意思決定



都市計画における
コミュニティの参加



異なる分野間の
効率的なコラボレーション

「この地域の物理的な特徴を正確に表現するデータが得られ、(中略)あらゆる部門がプロジェクトに必要な現況データにアクセスできるようになりました」

ストラスブール ユーロメトロポリス 3D GIS プロジェクト マネージャー/Phillipe Slisse 氏

[導入事例を全文読む >](#)